学校番号	３０５

令和３年度　公民科

教科	公民科	科目	現代社会	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	高校現代社会新訂版　（実教出版）						
副教材等	最新図説　現社（２０２１年度）　（浜島書店）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・現代社会の基本的な問題について、自ら積極的に考え、公正に判断できる能力を養い、良識ある公民として必要な能力と態度を身につけましょう。
・幸福、正義、公正などについて理解し、現代社会に対する関心を高めましょう。
・授業、教科書、資料集だけでなく、テレビ・新聞などマスメディアからの情報を通じて、しっかり判断できる能力を養いましょう。
・つねに「なぜ？」「どうして？」を意識し、自ら考える能力を養いましょう。

２　学習の到達目標

人間の尊重と科学的な探究の精神に基づいて、広い視野に立って、現代の社会と人間についての理解を深めさせ、現代社会の基本的な問題について主体的に考察し公正に判断するとともに自ら人間としての在り方生き方について考察する力の基礎を養い、良識ある公民として必要な能力と態度を育てる。

３　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:資料活用の技能	d:知識・理解
観点の趣旨	現代社会の基本的問題と人間に関わる事柄に対する関心を高め、意欲的に課題を追究すると共に、現代社会に生きる人間としての在り方、生き方について自覚を深めようとする。	現代社会の基本的問題と人間に関わる事柄から課題を見いだし、それらについて多面的・多角的に考察し、社会の変化や立場、考え方を踏まえ公正に判断して、その過程や結果を様々な方法で適切に表現している。	現代社会の基本的問題と人間に関わる事柄に関する諸資料を様々なメディアを通じて収集し、有用な情報を適切に選択して、効果的に活用して学び方を身につけている。	現代社会の基本的問題と人間としての在り方生き方に関わる基本的な事柄や、学び方を理解し、その知識を身につけている。
評価方法	ワークシート レポート 観察等	定期考査 ワークシート レポート 観察等	定期考査 ワークシート レポート 観察等 （主題学習） 現代社会新聞作成と発表内容	定期考査 ワークシート レポート 観察等

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
前期	現代社会の諸課題	●地球環境を考える ・地球環境問題 ・地球環境問題への取り組み ・資源・エネルギー・人口問題 ●科学技術の発達と生命 ・現代の医学が問う生死のあり方 ・生命科学の発展と倫理 ・高度情報社会の現状と問題点	 ○ ○ ○ ○

前期	現代社会と人間としてのあり方生き方(政治)	●現代の国家と民主政治 ・人権保障の発展と現代社会 ・国民主権と民主政治の発展 ●日本国憲法と国民生活 ・日本国憲法の成立 ・平和主義と日本の安全 ・基本的人権の保障 ・人権の広がり ・政治機構と国民生活 ・人権保障と裁判所 ・地方自治 ・選挙と政党 ・政治参加と世論	 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	 ○ ○ ○ ○ ○ ○ 	 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	 ○ ○ ○ ○ ○ 	a: 基本的人権の保障や国民主権など、現代社会の基本的な諸問題についてしっかり理解し、現代社会に生きる人間としての生き方ついて自覚を深めようとしている。 b: 日本国憲法や平和主義など設定された主題について理解を深め、公正に判断して、その結果を様々な方法で適切に表現している。 c: 地方自治や選挙、政治機構と国民生活など、現代社会で設定された主題について、情報を収集して、効果的に活用する学び方を身につけている。 d:政治参加と世論など、現代社会の基本的問題について、基本的な事柄や、学び方を理解し、その知識を身につけている。	定期考査 ワークシート レポート 観察等 現代社会 新聞作成と 発表内容
後期	現代社会と人間としてのあり方生き方(国際政治)	●国際政治の動向 ・国際社会における政治と法 ・国家安全保障と国際連合 ・冷戦期の脅威と冷戦後の脅威 ・軍備競争と軍備縮小 ・異なる人種・民族との共存 ・国際社会と日本	 ○ ○ ○	 ○ ○ ○ 	 ○ ○ ○	 ○ ○ ○	a: 現代の地域紛争、人権問題、軍縮問題など、現代社会の基本的な諸問題について意欲的に課題を追究し、自らの生き方について自覚を深めようとしている。 b: 人種問題、民族問題、難民問題など、設定された主題について考察し、社会の変化や立場、考え方を踏まえ公正に判断して、その過程や結果を様々な方法で適切に表現している。 c: 国際社会の動向と日本の役割など、現代社会で設定された主題について、有用な情報を収集し適切に選択して、効果的に活用する学び方を身につけている。 d:核兵器と軍縮など、現代社会の基本的問題を、人間としての在り方生き方に関連させて、基本的な事柄や、学び方を理解し、その知識を身につけている。	定期考査 ワークシート レポート 観察等 現代社会 新聞作成と 発表内容

後期	現代社会と人間としてのあり方生き方(経済)	●現代の経済社会と政府の役割 ・経済社会の形成と変容 ・市場のしくみ ・現代の企業 ・経済成長と景気変動 ・金融機関の動き ・政府の役割と財政・租税 ●経済活動のあり方と国民福祉 ・日本経済の歩みと近年の課題 ・中小企業と農業 ・公害防止と環境保全 ・消費者問題 ・労働問題と雇用 ・社会保障	 ○ ○ ○ ○ ○ ○ 	 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	a: 現代の経済社会と経済活動、市場の仕組み、企業、金融機関の動きなど、現代社会の基本的な事柄について意欲的に課題を追究すると共に、現代社会に生きる人間としての自覚を深めようとしている。 b: 政府の役割や財政・租税、消費者問題、労働問題、社会保障制度など、設定された主題について、多面的・多角的に考察し、公正に判断して、その過程や結果を様々な方法で適切に表現している。 c: 経済活動のあり方と国民福祉など、現代社会で設定された主題について、有用な情報を収集・選択して、効果的に活用する学び方を身につけている。 d:現代社会の基本的問題を、人間としての在り方生き方に関連させて、基本的な事柄や、学び方を理解し、その知識を身につけている。	定期考査 ワークシート レポート 観察等 現代社会 新聞作成と 発表内容

後期	現代社会と人間としてのあり方生き方（国際経済）　共に生きる社会をめざして	●国際経済の動向 ・国際経済のしくみ ・国際経済体制の変化 ・金融のグローバル化と世界金融危機 ・地域経済統合と新興国 ・ODAと経済協力 ●共に生きる社会をめざして ・持続可能な社会のために ・排除しない社会へ ・感染症の治療と予防	 ○ ○ ○ ○ ○	 ○ ○ ○ ○ ○	 ○ ○ ○ ○	 ○ ○ ○ ○	a:　社会主義経済の変容、市場経済の優位など、現代社会の基本的な事柄について意欲的に課題を追究すると共に、現代社会に生きる人間としての自覚を深めようとしている。 b:　世界貿易の動向、地域統合の現状、世界金融危機など、設定された主題について、多面的・多角的に考察し、公正に判断し表現している。 c:　南北問題、南南問題の現状や原因、ＯＤＡと経済協力など、現代社会で設定された主題について、有用な情報を収集・選択する学び方を身につけている。 d:持続可能な社会、排除しない社会をめざすことの大切さを、人間としての在り方生き方に関連させて、考えることを身につけている。	定期考査 ワークシート レポート 観察等

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:思考・判断・表現
　　c:資料活用の技能　　d:知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。